【宮城県居宅介護従業者養成研修事業】

令和3年度 宮城県強度行動障害支援者 養成研修 (基礎研修・実践研修)

開催要綱

1.目的

行動障害を有する者のうち、いわゆる『強度行動障害』を有する方は、自傷,他害行為など、危険を伴う行動を頻回に示すことなどにより、日常生活に困難が生じているため、事業所での受け入れが消極的であったり、身体拘束や行動制限などの虐待につながる可能性も懸念されるところです。

一方、障害特性の理解に基づく適切な支援を行なうことにより、強度行動障害が低減し、 安定した日常生活を送られるなどの支援の有効性も報告されていることから、適切な支援を 行なう職員の人材育成を目的とする研修を実施します。

2. 実施主体

認定NPO法人さわおとの森(宮城県より事業指定を受けて実施)

3. 研修形態

○ 講義部分:オンライン研修 ○ 演習部分:集合研修

4. 開催日時

基礎研修:令和3年8月18日(水)9:00~17:10 (講義部分:オンライン研修)

8月21日(土) 9:30~16:30 (演習部分:集合研修)

実践研修:令和3年8月25日(水)9:00~14:50(講義部分:オンライン研修)

8月28日(土) 9:30~18:40 (演習部分: 集合研修)

* 全日参加された方には修了証書を交付いたします。

5. 場 所

ペア・パル利府(利府町役場1F町民交流館)

宫城郡利府町利府字新松波4番地

※ こちらは演習部分の集合研修のみで、講義部門はオンライン研修となります。

6. 受講対象

- (1) 県内の障害者総合支援法に基づく指定障害福祉サービス事業所、指定障害者支援施設、児童福祉法に基づく指定障害児通所支援事業所、指定障害児入所施設、指定相談支援事業所に従事している者。
- (2) 各々2日間全ての日程を受講できる者。
- (3) 実践研修は、強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)を修了した方を対象とします。以前に基礎研修を修了された方につきましては、基礎研修の修了状況の確認を行ないますので、受講申込書と併せて修了証の写しを送信して下さい。

7. 募集定員

基礎研修及び実践研修:36名 (先着順)

※ プログラムの都合上、両方の受講のみといたします。

8. 受講料

基礎研修及び実践研修:30,000円

なお、今年は新プログラムでの研修で、新プログラムに対応した下記のテキストを使用いたします。このテキストは、支援現場にとってもとても参考になる内容となっております。 購入ご希望の方は、申込用紙に〇をつけていただければ受講決定通知書と併せて購入方法をお知らせいたします。テキストは受講前に送付されます。

二強度行動障害のある人の「暮らし」を支える二(2020年11月20日発行) (中央法規出版、監修:全国地域生活支援ネットワーク、税込み3,520円)

9. 申し込み方法・問い合わせ先

(1)受講申し込み方法

受講申し込み用紙に記載し、FAXにてお申し込みください。

(2) 問い合わせ先

〒981-0112 宮城郡利府町利府字八幡崎63番1

認定NPO法人さわおとの森

強度行動障害支援者養成研修事務局(利府こども発達センター内)

担当:髙橋繁夫・竹内倫明・早坂祐二・渡部龍樹・佐藤 祥

TEL:022-290-3567 FAX:022-290-6678

Eメール: sawaoto-enchou@sawaoto.jp

10. 申し込み期間

令和3年8月6日(金)17:00まで

11. 受講決定の手続き

受講の決定は先着順とし、受講希望者が多数の場合には事務局にて受講の可否を決定し、ファクシミリにて通知いたします。

受講決定後、受講料の振り込みをお願いいたします。振込の手続きにつきましては、受講 決定通知書と併せてお知らせいたします。

- * 受講決定などの選考結果等に関するお問い合わせには、一切お応えすることができませんのでご了承下さい。
- * 受講決定後はキャンセルの無いようお願いいたします。

12. 修了証の交付

全日程カリキュラムを修了された方には、『修了証書』を交付いたします。なお、研修中における遅刻・早退・中抜け等がある場合は、修了証書の発行ができませんのでご注意願います。

また、私語・居眠り等、著しく受講態度が悪いと判断した場合につきましては、欠席の扱いとみなす場合があります。

13. その他

- (1)講義のオンラインは「Zoom」で行いますので、「Zoom」が使用できる環境にしてください。講義本番前に「Zoom」が問題なく利用できるか事前の練習を行います。
- (2) 会場の駐車スペースには台数に限りがありますので、同法人の場合は乗り合わせ等のご協力をお願いいたします。
- (3) 自宅住所は、受講修了者を県に届ける際に必要となりますので記載願います。

14. 日程・内容

*** 基 礎 研 修 ***

●【講義】8月18日(水) オンライン研修

| 時間 | | 内 容 | 担当者 | | |
|-------------|----|--|-----------|--|--|
| 8:30~ 8:55 | | ログイン、入室開始 | | | |
| 8:55~ 9:00 | 5 | オリエンテーション | | | |
| 9:00~ 9:10 | 10 | 講義〇 研修のねらい | 佐藤 祥 | | |
| 9:10~ 9:40 | 30 | 講義1 強度行動障害の理解 | 髙橋 繁夫 | | |
| | | ・支援の基本的考え方・強度行動障害の状態・行動障害が起きる理由 | | | |
| 9:40~ 10:40 | 60 | 講義2 強度行動障害の理解 | 早坂 祐二 | | |
| | | ・ 障害特性の理解 | | | |
| 10:40~10:50 | 10 | 休憩 | | | |
| 10:50~11:50 | 60 | 講義3 研修の意義 | 佐野 篤 | | |
| | | • 行動障害と虐待防止 | | | |
| 11:50~12:50 | 60 | 昼休憩 | | | |
| 12:50~14:20 | 90 | 講義4 支援のアイディア | 行本 未佳 | | |
| | | ・ 障害特性に基づいた支援 | | | |
| 14:20~14:30 | 10 | 休憩 | | | |
| 14:30~15:30 | 60 | 講義5 チームプレイの基本 | 竹内 倫明 | | |
| | | • チームプレイの必要性 | | | |
| 15:30~16:00 | 30 | 講義6 研修の意義 | 保護者 | | |
| | | ・家族の気持ち | 狩野 京子 | | |
| 16:00~16:10 | 10 | 休憩 | | | |
| 16:10~17:10 | 60 | 講義7 実践報告 | (社副)栗原秀峰会 | | |
| | | • 成人期(入所施設)における支援の実際 | 菅原 卓哉 | | |

●【演習】8月21日(土) 集合研修

| 時間 | | | 内容 | 担当者 | | |
|-------------|------|-----|------------------------------|-------|--|--|
| 9:00~ 9:30 | 30 | 受付 | | | | |
| 9:30~11:30 | 1 20 | 演習1 | 強度行動障害の理解 ・困っていることの体験 | 竹内 倫明 | | |
| 11:30~11:40 | 10 | 休憩 | | | | |
| 11:40~12:40 | 60 | 演習2 | 基本的な情報収集 ・行動を見る視点 | 髙橋 繁夫 | | |
| 12:40~13:40 | 60 | 昼休憩 | | | | |
| 13:40~15:10 | 90 | 演習3 | 特性の分析 ・特性の把握と適切な対応 | 早坂(祐二 | | |
| 15:10~15:20 | 10 | 休憩 | | | | |
| 15:20~16:20 | 60 | 演習4 | チームプレイの基本 ・支援手順書に基づく支援の体験 | 竹内 倫明 | | |

*** 実 践 研 修 ***

●【講義】8月25日(水) オンライン研修

| 時間 | | 内容 | 担当者 | |
|-------------|-----|-------------------------------|----------|--|
| 8:30~ 8:55 | | ログイン、入室開始 | | |
| 8:55~ 9:00 | 5 | オリエンテーション | | |
| 9:00~ 9:10 | 10 | 講義〇 研修のねらい | 佐藤 祥 | |
| 9:10~11:10 | 120 | 講義1 支援を組み立てるための基本 | 髙橋 繁夫 | |
| | | ・強度行動障害の支援に必要な知識 | | |
| 11:10~11:20 | 10 | 休憩 | | |
| 11:20~12:20 | 60 | 講義2 組織的なアプローチ | 竹内 倫明 | |
| | | • 組織的なアプローチの重要性 | | |
| 12:20~13:20 | 60 | 昼休憩 | | |
| 13:20~13:50 | 30 | 講義3 実践報告 | 渡部 龍樹 | |
| | | チームによる支援の実際 | | |
| 13:50~14:50 | 60 | 演習6 関係機関との連携 | たかだこども医院 | |
| | | • 関係機関(医療機関等)との連携の方法 | 医師 高田 修 | |

●【演習】8月28日(土) 集合研修

| 時間 | | 内 容 | 担当者 |
|-------------|-----|---|-------|
| 9:00~ 9:30 | 30 | 受付 | |
| 9:30~10:30 | 60 | 演習 1 アセスメントの方法 ・具体的なアセスメントの方法 | 早坂 祐二 |
| 10:30~10:40 | 10 | 休憩 | |
| 10:40~12:40 | 120 | 演習2 アセスメントの方法 ・障害特性に基づくアセスメント | 早坂 祐二 |
| 12:40~13:40 | 60 | 昼休憩 | |
| 13:40~14:40 | 60 | 演習3 手順書の作成 ・アセスメントに基づく支援手順書の作成(1) | 髙橋 繁夫 |
| 14:40~14:50 | 10 | 休憩 | |
| 14:50~16:50 | 120 | 演習4 手順書の作成 ・アセスメントに基づく支援手順書の作成(2) | 髙橋 繁夫 |
| 16:50~17:00 | 10 | 休憩 | |
| 17:00~18:30 | 90 | 演習5 記録の分析と支援手順書の修正 ・記録の方法 ・記録の分析と支援手順書の修正 | 竹内 倫明 |
| 18:30~18:40 | 10 | 修了式 | |

令和3年度 宮城県強度行動障害支援者 養成研修(基礎研修・実践研修) 受講申込書

| 宛先 | 認定NPO法人さわおとの森 | 杂 | | | |
|----|--------------------|----|------|---|--------|
| | 強度行動障害支援者養成研修事務局 宛 | 発信 | 令和3年 | 月 | \Box |
| | FAX 022-290-6678 | | | | |

●申込者

| 法人名 | | 事業所名 | |
|--------------|---|------|--|
| ふりがな 連絡者名 | | 事業種別 | |
| | ₹ | TEL | |
| 事業所 所在地 | | FAX | |
| PHITH | | メール | |

●受講希望者

| | ふりがな 氏 名 | 性別 | | 生年月 | 18 | 年 職 | ^鈴 名 | - 経験年数 | |
|---|-------------|----|---------------|--------|---------|------|-------------------|--------|--|
| 1 | | - | 昭和 年 平成 | F F | | | | 年月 | |
| | 自宅住所 | | | | | | | | |
| | テキスト本(どちら) |) | | 購入 | | | 購入不要 | | |
| 2 | | - | 昭和 年 平成 | F F | | | | 年月 | |
| | 自宅住所 | | | | | | | | |
| | テキスト本(どちら) | | 購入 | 希望 | | 購入不要 | | | |
| 3 | | _ | 昭和 年 平成 | F 月 | ∃ ⊟ | | | 年月 | |
| | 自宅住所 | • | | | | • | | , | |
| | テキスト本(どちら) | | 購入 | 希望 | | 購入不要 | | | |

- * 申込みにつきましては先着順となります。申込み締切り期日前に受付を終了する場合が ございますのでご了承下さい。
- * 経験年数は、障害者支援に従事した年数をお書き下さい。
- * 記載いただきました個人情報につきましては、本研修以外では使用いたしません。
- * 氏名・生年月日は修了証に記載されますので、楷書体で丁寧にお書きください。

申し込み締め切り:8月6日(金)17:00